

萩之茶屋小学校・今宮中学校周辺まちづくり研究会

まちづくり 構想案

萩之茶屋小学校・今宮中学校周辺まちづくり研究会は、本年度末で設立から5年を迎えました。小学校や地域の諸団体とつながりながら、町会だけでは解決できない深刻な課題について取り組み、出来る事から少しずつ、「あきらめない」まちづくりを進めようと呼びかけてきました。

この度研究会では、この5年間のまとめとして、将来をイメージするための「まちづくり構想案」を策定しました。この構想案を元に、皆さんの夢や希望をどんどん詰め合わせて構想を共有し、具体的な活動を積み重ねながら魅力的なまちづくりを進めていきましょう。本年度で大阪市のまちづくり支援は本年度で終了しますが、このつながりを大切に、研究会体制を再構築しながら継続して取り組めるようにしたいと思います。

皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

設立の経緯

- この町は、昔ながらの住みやすさで社会的立場の弱い方々等色々な方が暮らしている商業市街地です。昨今、経済不況等により生活環境が益々悪化し、産業活動の停滞など種々の課題を抱えています。
- 特に萩之茶屋小学校、今宮中学校周辺では宿居生活者の方々の問題をはじめ、豊合や露店、不法投棄等農村・生活ゴミ問題や教育環境の悪化等の課題があります。
- 本研究会は平成10年の「社会を明るくする運動」において、小学校の多くの児童から町に誇りが少ない、町は自分たちだけの意見が多く聞かれないことを契機に、子ども達がすくすくと健やかに育まれ、お年寄りや住民が安全で明るく暮らせるようなまちづくりを目指してこの研究会を設立しました。<2004年8月19日(大阪市より)まちづくり推進団体として認定>

活動にあたってのポイント

●あまりに深刻な社会問題(地元対応の難しさ)



とはいえ、このまま放置しておくわけにはいかない!

まずはテーマを絞り、出来ることからコツコツと! 多くを求めず「普通のまち」「あきらめない」まちづくりへ

本研究会活動における2つの目標

- 1. 小学校周辺の環境改善**
 - 野合→校庭事故が頻発 放し飼いの管理の不徹底
 - 露合→道路占拠・露物取引の拠点 火気衛生問題
 - ゴミ→不法投棄・火災・衛生問題
- 2. 地域の諸団体との連携**
 - 自治会活動の離脱(委託業務増+役員負担など)
 - 地域課題の深刻化(行政への頼り過ぎの弊害)
 - 労働者・若者・多様な施設・組織の存在(これまで未連携・互換困難も)

これまでの主な活動

- 1 環境美化 地域清掃活動 花いっぱい運動**
- 2 地域研究 タウンウォッチング まちあるき 先遣地視察・研究会 テーマ別イベント**
- 3 地域連携 既存イベントの連携 地域連携体制づくり**
- 4 その他 ニュースの発行 迷惑施設の退去運動**

環境美化 花いっぱい運動

萩之茶屋小学校・今宮中学校周辺まちづくり研究会のメインの活動の一つで、とくく無いの「まち」、昔の「まち」全体の美化に努めてはならないのですが、まずは子ども達が必ず通る学校のフェンスに花を植えた活動です。



当初は「飾られるのでは、壊されるのでは、花が壊されるのでは」との心配がありましたが、学校側である子ども達の熱意が、学校側への心にも伝わり、壊されることもほとんどなく家にきれいに花が咲き誇っています。

地域研究 テーマ別イベント・研究会

萩之茶屋油田(油化実験)プロジェクト開催
まちのマイナスイメージをプラスに! ECOなまちづくりを考えてみよう!

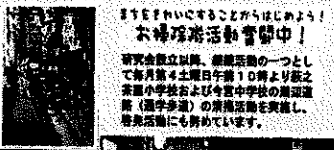


地域研究 テーマ別イベント・研究会

萩之茶屋油田(油化実験)プロジェクト開催
まちのマイナスイメージをプラスに! ECOなまちづくりを考えてみよう!



環境美化 地域清掃活動



まちをきれいにするのがはじめよう!
本清掃活動奮闘中!
研究会設立以来、清掃活動の一つとして毎月第4土曜日午後10時より萩之茶屋小学校および今宮中学校の周辺道路(国字交差点)の清掃活動を実施し、普及活動にも努めています。

環境美化 花いっぱい運動



●萩之茶屋小学校の児童も「花の種から花作り」でこの活動に協力しています。
●地域の施設である「食糧館」の花いっぱい活動との連携も始まりました。その他、地域の諸団体と連携して「バルーンリリース」(ひまわりの種を風船につけて周辺地域へ飛ばす)を実施しました。

構想作りに向けて 本年度のメイン活動

釜ヶ崎再生フォーラムとの連携
●このまちの再生をテーマにした活動主体である「釜ヶ崎のまち再生フォーラム」との共同事業を展開しました。
●共同したテーマは:
●防災まちづくり
●まちづくりの手法
●まちづくり推進づくりの3つです。

地域連携 本年度のメイン活動

市長視察
●様々なまちづくりの取り組みを視察する一方で、地元では対応が困難な課題に対して、行政対応を求めざるを得ない必要性が高まっています。
●大阪市の平谷市長の地域視察の際に、まちづくり研究会では地域の課題を説明し、これを契機に具体的に課題別の対策チームの体制づくりを求めました。一歩別個状況を受けて対策チームが編成

地域研究 先遣地視察



●人と防災未来センター 復興都市北芝地区
●モニタリングの視察・チャレンジショップ・朝市
●先遣地視察は、地域でいびきや不安と目撃が頻発し、大災害が懸念されました。一方、地域特性から、手始めからの意見も聞かれました。

その他の活動



●まちづくり新聞の発行(情報発信)
●レクリエーション大会<地域連携イベント>
●教育リレーション<地域連携イベント>
●平成25年度小学校30周年
●萩之茶屋小学校校舎新築
●釜ヶ崎再生フォーラムの開催

地域連携 本年度のメイン活動

釜ヶ崎アーカイブ・プロジェクト
●地域で活動してきた方の30年わたる写真・映像ストックを入手しました。そこで、この資料を利用して、地域の歴史や思い出を語る場を人々が出来る、まちの再生イベントを企画するおうちと資料整理委員会を設立し、色んなイベントで展示しながら資料の内容を共有していくことになりました。



地域連携 本年度のメイン活動

一方地域では、地元の意見を形成するために「萩之茶屋地域まちづくり協議会」を設置しました
●地域には色んな団体が存在(自治会・商業施設所組合・労働者支援団体等)を連携(行政・行政)連携
●相互関係がゆるぎなく心通る...
●異なる地域課題を解決するためには、「協力・協働」が不可欠
●なかなか一緒に議論する機会がなかった。(これ手では出来なかった) 5名主体
●今回のまちづくりの取り組みをきっかけに、各主体を繋ぐ場やプラットフォームを立ち上げる。本研究会活動に付随して最も大きな役割の一つ
●地域の再生を願う多様な主体メンバーが、「思い」を共有しつつも、「共有」出来るテーマや活動を提案。
●各々が出来ることとしている活動を基に、互換性、相互に連携できる関係性を構築。
●「いびき」に付随して多様な地域の声に耳をよせ、
●将来のまちづくりビジョンを策定する

まちづくり構想(案)

■ 目標・コンセプト

- 子どもの声が聞こえるまちへ
 <子どもが安心して暮らせるまちづくり>
- いざという時にこそ強い安心のまちへ
 <一人でも安心して暮らせるまちづくり>
- 負のイメージをプラスに活かすまちへ
 <地域資源をつむいで活かすまちづくり>

■ 活動テーマイメージ

- 小学校周辺環境整備・維持管理を通じて安全安心のまちに!
- いざという時の安心を担保する地域防災ネットワークを具体化しよう!
- 地域自立・循環型の仕事を創出して元気なまちを目指そう!
- 日本一 EGO なまちづくりに挑戦しよう!
- 世界と繋がるまちづくりを発信しよう!

■ 具体的活動案

● 萩之茶屋・今宮中学校周辺まちづくり研究会の体制整理(連携拡大)

- ・地域諸組織との協働プロジェクトの実施
- ・社会福祉委員会との協働: 防犯防災マップ作り
- ・萩之茶屋小学校統廃合問題協議会との連携
- ・女性会による環境活動との連携 など

● (仮称) 萩之茶屋まちづくり拡大会議の運営

- ・防災ネットワーク(地域横断型防災円卓会議)の整備
- ・屋台問題と小学校の統廃合問題対策
- ・釜ヶ崎アーカイブ・プロジェクトによる歴史とまちとひとの交流
- ・観光事業の推進(とくに外国人を対象に)
- ・野宿者・生活困窮者対策
- ・結核健診つながりづくりの推進(地域福祉委員会生活保護部会)
- ・周辺密集木造家屋の防災と世帯の高齢化対策
- ・各種周辺開発とまちづくり研究
- ・地域の諸施設の機能と役割の再確認(耐震性能・規模・連携)
 - 各種センター: 労働福祉センター耐震調査等
 - 遊休地・公園の活用
- ・まちづくり事業の展開(起業) など

● まちづくり構想の実現にむけて

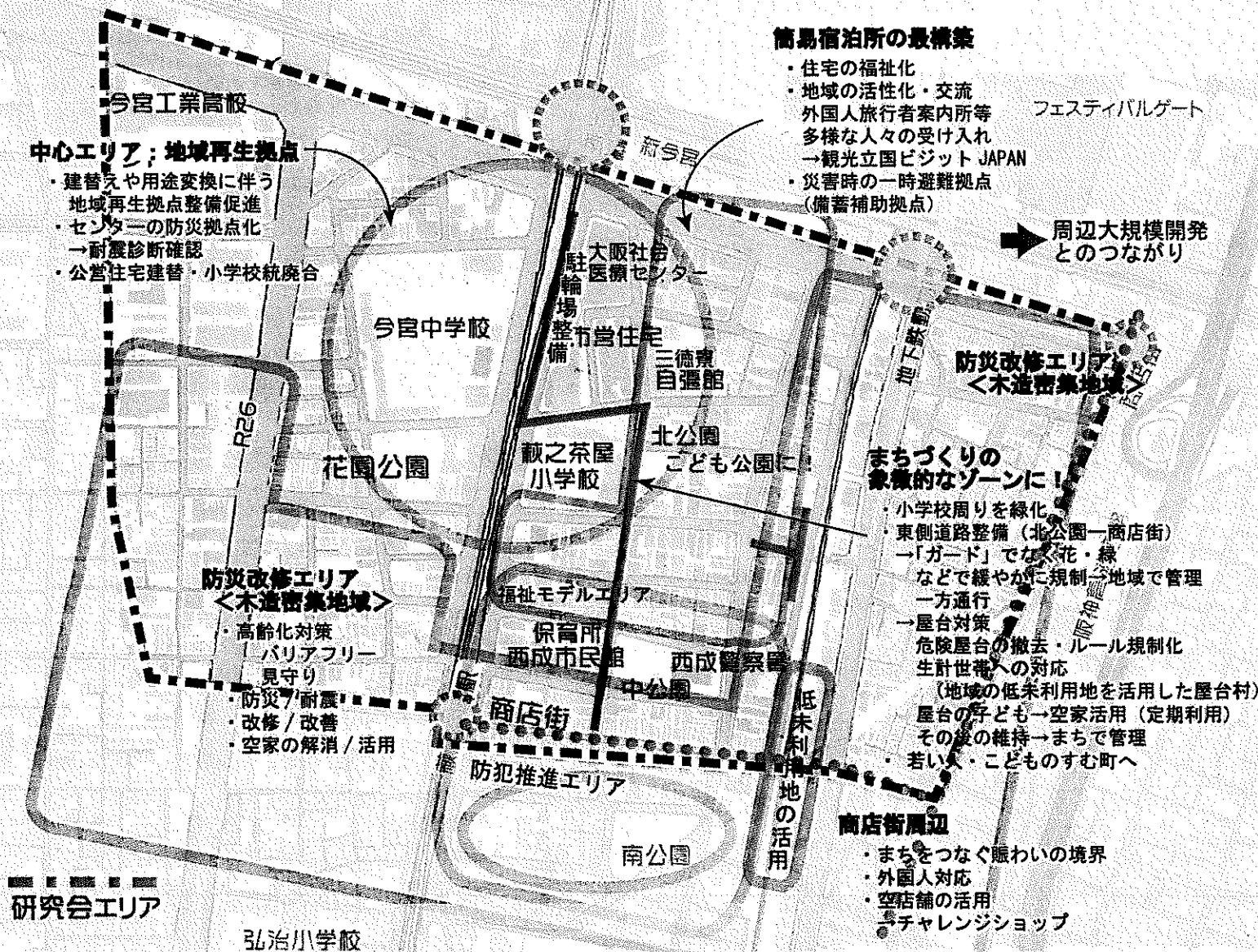
- ・構想の住民評価・共有活動
- ・事業化検討

● 行政との連携事業の具体化

- ・庁内検討会等との協働プラットフォームの設置

萩之茶屋小学校・今宮中学校周辺まちづくり研究会

まちづくり構想(案) MAP



発行: 萩之茶屋小学校・今宮中学校周辺まちづくり研究会
 編集: まちづくり研究会事務局
 発行日: 2009年3月31日



研究会では、皆さんのご意見・ご要望・活動への積極的な参加をお待ちしております。



連絡先: 萩之茶屋小学校・今宮中学校周辺まちづくり研究会
 事務局 松本 敏【06-6641-4590】まで

